

五日市和同会だより

発行：広島グリーンヒル病院
編集：広報委員会

基本理念

常に患者さんとご家族の立場に立って考え、行動します。
そして、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えるよう、職員一同頑張っています。

基本方針

- 1、信頼され、安全性の高い医療サービスを目指すため
職員の研鑽と協調に努めます
- 2、患者、家族、職員がお互いに尊重し合い、ともに喜び、
生き甲斐がもてるようチーム医療を推進します
- 3、地域に根ざした、住民とともに歩む病院（施設）を
目指します
- 4、病院（施設）の質を高め、健全経営に努めます
- 5、職業を通して、社会人としての豊かな人間性を養います



信頼される医療・福祉を目指して

医療法人和同会 -五日市和同会-

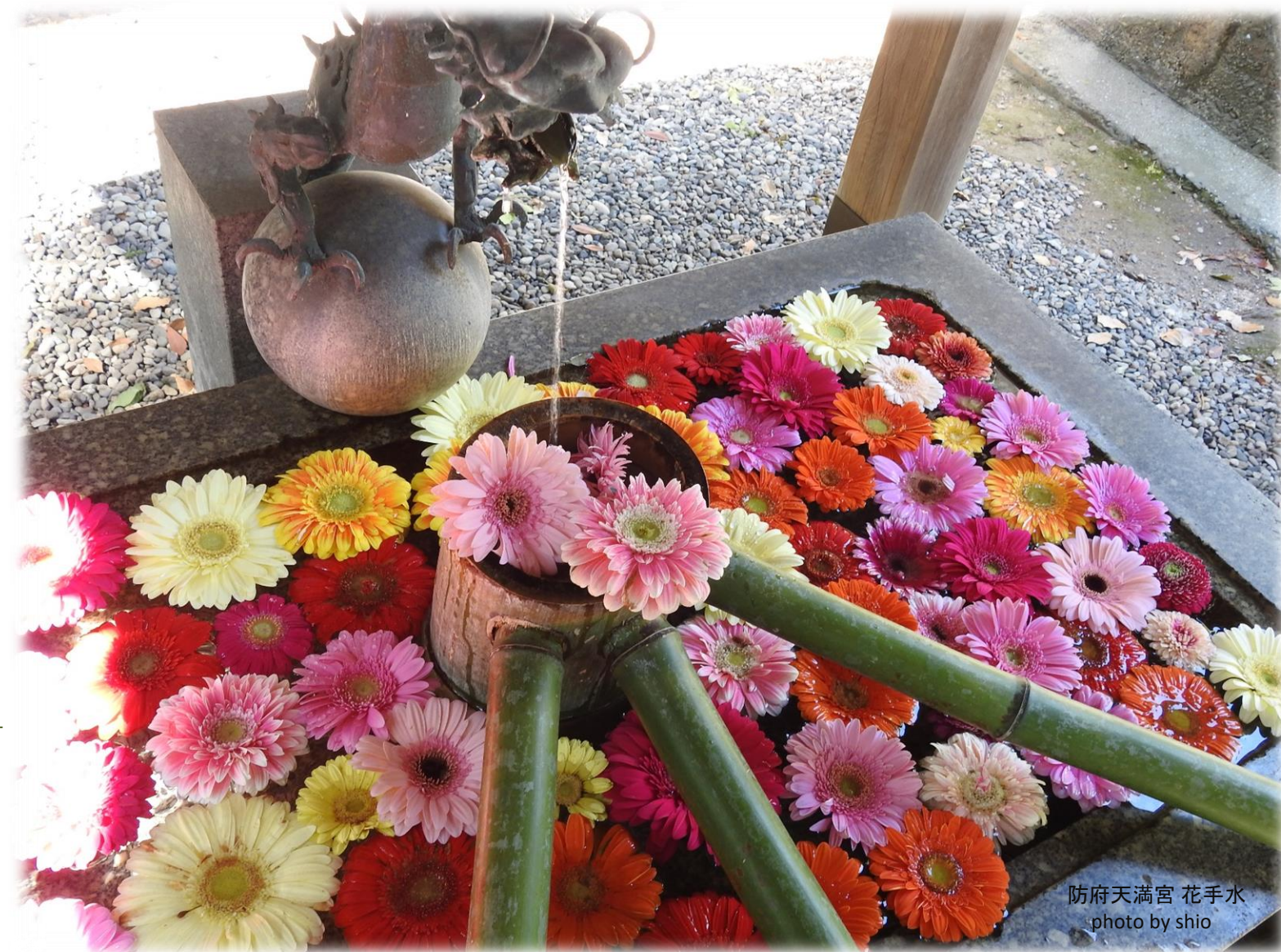


〒731-5152 広島県広島市佐伯区五日市町下河内188-6
<http://www.gh.wadoukai.jp>

- 広島グリーンヒル病院
TEL 082-929-1110 FAX 082-927-2225
- 広島グリーンヒル病院介護医療院
TEL 082-927-2511 FAX 082-927-2225
- 介護老人保健施設 五日市幸楽苑
TEL 082-927-1611 FAX 082-927-2225
- 五日市幸楽苑 通所リハビリテーション
TEL 082-927-0700 FAX 082-929-1114
- 訪問看護ステーション ハローナース五日市
TEL 082-929-5007 FAX 082-929-5007
- 訪問介護事業所 グリーンヒル・ヘルパーステーション
TEL 082-927-2511 FAX 082-927-2225
- 認知症対応型共同生活介護 グループホーム五日市
TEL 082-929-0753 FAX 082-927-2229
- 居宅介護支援事業所 なごみ

交通アクセス

- 自動車
西広島バイパス木舟交差点・波出石交差点から、
県道41号五日市・筒賀線を北に約10分
※駐車場をご利用ください
- バス
JR五日市駅（北口）より広電バス湯来線（藤の木団地行・湯来ロッジ行）乗車、河内下城バス停より徒歩5分



防府天満宮 花手水
photo by shio

感謝申し上げます

最善を尽くして感染予防や診療など、日夜業務に従事し地域医療を支えている看護職をはじめ、医療関係者の皆さまに敬意を表します。

褥瘡委員会活動報告

広島グリーンヒル病院・介護医療院・五日市幸楽苑における褥瘡対策を討議・検討し、その効率的な推進を図るため、褥瘡対策委員会が設置されています。メンバーは医師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、事務職、看護職です。当院には皮膚・排泄ケア認定看護師がいません。よって、当院の褥瘡対策は、委員会を中心とした職員の自己研鑽と情報共有、物品の購入等病院の支援に支えられています。コロナ禍の弊害は多々ありますが、ベッドサイドでの褥瘡回診を中止したこともその1つです。対策として画像を使用し、委員会での検討を行いました。対象の背景や実際の状況が分かりにくく活発な意見交換ができない状況で取り組んだ踵部褥瘡の治癒事例2例を下記に示します。

令和5年5月にCOVID19が5類感染症に移行しました。その後も関係者の感染が散見されたために褥瘡回診も制限の対象となっていました。10月よりベッドサイドでの褥瘡回診を再開します。治癒期間の短縮に繋がることを期待しています。

5階病棟棟長 岡成 正利

<事例1>
91歳 男性
主病名：糖尿病



入院時



回診後3ヶ月

<事例2>
91歳 女性
主病名：右大腿骨頸部骨折術後



入院時



回診後4ヶ月

スタッフを対象とした嚥下機能講習

当院の言語聴覚士は年に1回、病院及び介護老人保健施設の看護・介護スタッフを対象に、高齢者の摂食嚥下機能や誤嚥についての講習を実施しています。また講習を通して、言語聴覚士の役割や介入内容についても多職種の方に理解して頂くことによって、スムーズな連携を図っています。

<講習内容>

- ・摂食嚥下機能の基礎知識
- ・食事中に注意する点
- ・誤嚥の兆候や判断の方法
- ・言語聴覚士が行う訓練や評価

…等スライドを用いて講習しています。



リハビリテーション科
池本 康二

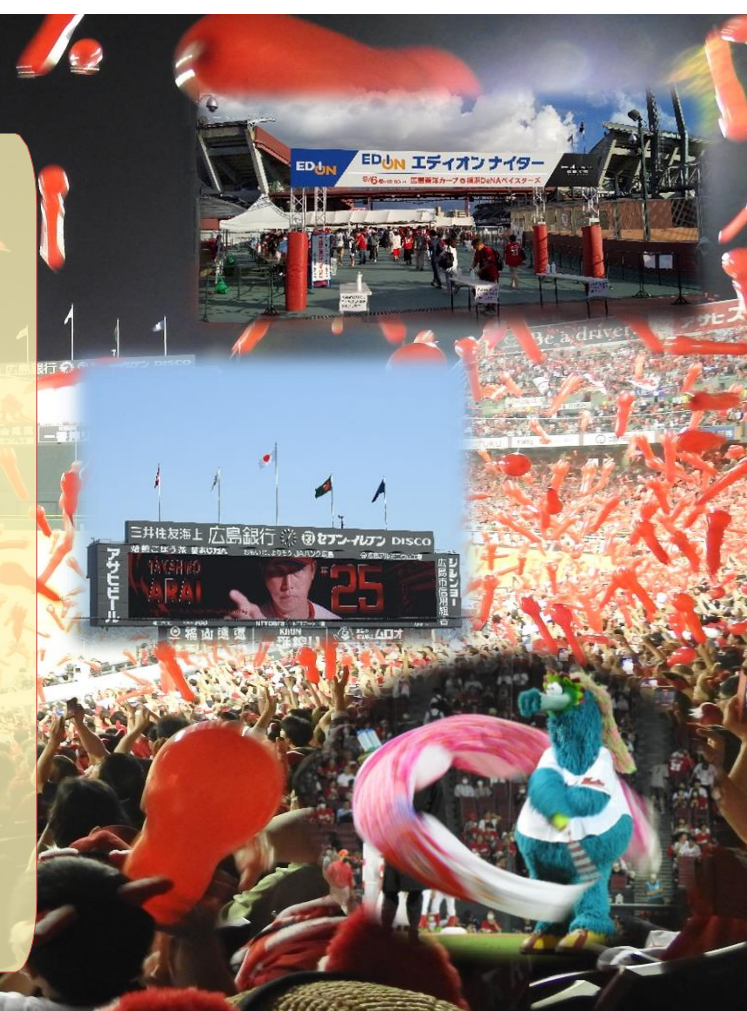
五日市和同会親睦会主催 カーブ観戦

9月6日、五日市和同会親睦会の主催で、対DeNA戦に行ってきました。自身久々のマツダスタジアムで、目一杯カーブ観戦を楽しませて頂きました。色々な部署の方（知っている顔でしたが）とお話もでき、自身の家族も一緒に参加できることで楽しみが倍増し、気分転換ができました。

でも試合に入れば気分転換どころか気分高騰。私もつつい興奮してしまい、打て～！ナイス～！！と、大声で応援しました（苦笑）

試合は5回まで0-3でDeNAにリードを許す展開でしたが、回を追うごとに盛り上がり、ついに6回2アウトから、会澤と小園のバットが火を噴きついに同点！スタンドは大いに盛り上がりました。そのまま両チーム無得点のまま延長11回裏。この男がやってくれました。デビットソンです！頼りになる助っ人のサヨナラホームランでスタンドは割れんばかりの大歓声となりました（感動!!!）。久々のカーブ観戦でしたが、選手たちの“必死”に“あきらめない”気持ちに感動しました。ありがたい言葉とともに、私もがんばろうと思う今日この頃でした。

居宅介護支援事業所 なごみ
高藤 奈美



栄養課発

9月の行事食（敬老の日）



<カツオのお話>

カツオには旬の時期が春と初秋、年に2回あるのはご存じですか？
カツオは世界中の熱帯・温帯地域に多く分布しています。
日本海では太平洋側に多く生息し、黒潮に乗り、春は北上し、秋は南下する回遊魚です。
秋のカツオは「戻りカツオ」や「下りカツオ」とも呼ばれ、脂がのって濃厚な味わいで産卵に向け肥えているのでこってりとした食感が特徴です。

